

# DIAM欧州ハイブリッド証券ファンド 為替プレミアム (毎月決算型)

## <愛称：ユーロ・プライム>

追加型投信／海外／債券

### 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM欧州ハイブリッド証券ファンド 為替プレミアム (毎月決算型)」は、2018年9月3日に第54期の決算を行いました。

当ファンドは、主として円建ての外国投資信託への投資を通じて、実質的に欧州の金融機関が発行するユーロ建てのハイブリッド証券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2018年3月3日～2018年9月3日

第49期	決算日：2018年4月2日	
第50期	決算日：2018年5月2日	
第51期	決算日：2018年6月4日	
第52期	決算日：2018年7月2日	
第53期	決算日：2018年8月2日	
第54期	決算日：2018年9月3日	
第54期末 (2018年9月3日)	基準価額	4,242円
	純資産総額	607百万円
第49期～ 第54期	騰落率	△4.4%
	分配金合計	420円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書 (全体版) を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書 (全体版) は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書 (全体版) は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

### ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

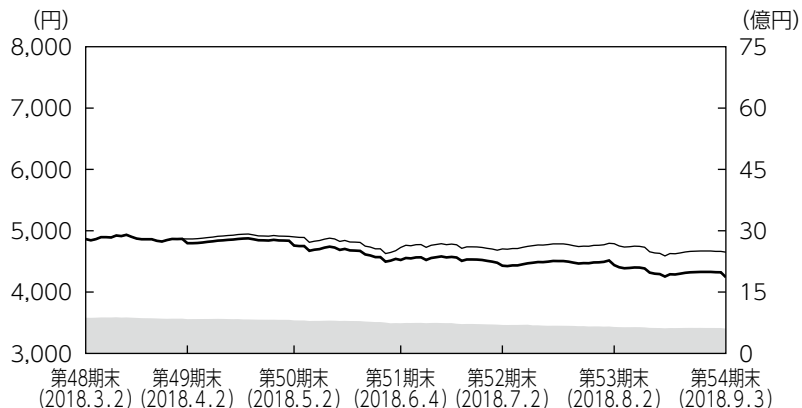
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



第49期首： 4,865円  
 第54期末： 4,242円  
 (既払分配金420円)  
 騰落率： △4.4%  
 (分配金再投資ベース)

■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) - - 分配金再投資基準価額 (左軸)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

為替オプション取引によるプレミアム収入がプラスに寄与したものの、ハイブリッド証券利回りと国債利回りとの格差を示す信用スプレッドの拡大を背景にハイブリッド証券市場が下落したことや、為替市場における円高ユーロ安がマイナスに寄与し、基準価額は下落しました。

### ◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
D I A Mケイマン・ファンドーダイアム・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム (毎月決算) クラス	△4.1%
D I A Mマネーマーケットマザーファンド	△0.0%

- (注) D I A Mケイマン・ファンドーダイアム・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム (毎月決算) クラスの騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第49期～第54期		項目の概要
	(2018年3月3日 ～2018年9月3日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	26円	0.573%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,616円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託銀行分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(11)	(0.229)	
(販売会社)	(15)	(0.328)	
(受託銀行)	( 1)	(0.016)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 ( 0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	27	0.574	

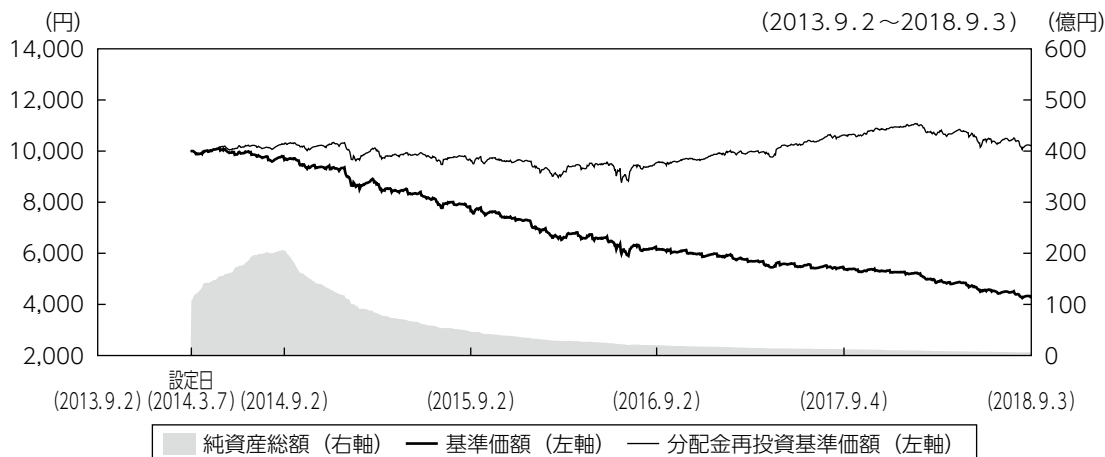
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

## 最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2014年3月7日 設定日	2014年9月2日 決算日	2015年9月2日 決算日	2016年9月2日 決算日	2017年9月4日 決算日	2018年9月3日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	9,669	7,657	6,142	5,377	4,242
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	600	1,440	1,440	1,380	960
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	2.8	△6.4	△0.8	11.4	△4.0
純資産総額 (百万円)	10,879	20,412	4,646	1,993	1,209	607

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

## 投資環境

ハイブリッド証券市場は下落しました。ドイツ国債利回りは2018年5月下旬にイタリアの政情不安を受けて大きく低下（価格は上昇）し、その後はほぼ横ばいの動きとなりました。イタリアの財政運営に対する不透明感、トルコリラの急落および欧州の銀行が保有するトルコ企業株や投資回収に対する懸念等を受けてリスク回避の動きが広がったことから、信用スプレッドは拡大しました。

為替市場では、ユーロ/円相場は小幅にユーロ安円高となりました。イタリアの政情不安が懸念材料となった2018年5月下旬とトルコリラが急落した8月中旬にユーロが大きく売られる局面がありましたが、欧州経済が引き続き底堅い動きをしていることや米国と欧州間の貿易面の緊張が緩和されたこと等がプラス材料となり、ユーロは回復傾向を示したものの、作成期初の水準までには至りませんでした。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは $\Delta 0.20\% \sim \Delta 0.12\%$ 近辺で推移しました。2018年6月中旬ごろまでは緩やかに上昇（価格は下落）しましたが、7月末にかけて低下しました。7月31日の日銀金融政策決定会合において政策調整を行うとの観測記事によって国債市場のボラティリティ（価格の変動性）が高まりましたが、国内短期金融市場への影響は限定的でした。

## ポートフォリオについて

### ● 当ファンド

D I A M ケイマン・ファンド・ダイヤモンド・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム（毎月決算）クラスの組入比率は原則として高位を維持し、D I A M マネーマーケットマザーファンドへの投資も行いました。

### ● D I A M ケイマン・ファンド・ダイヤモンド・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム（毎月決算）クラス

欧州の主要金融機関が発行するハイブリッド証券を中心にポートフォリオを構成しました。発行体の業績動向や信用力に加えて、ハイブリッド証券特有のリスクを評価し、分散投資を基本としました。国別配分においては、英国・ドイツ・オランダの投資比率を高く維持するとともに、イタリアの投資比率を引き下げました。債券種別においては、期限付劣後債のみのポートフォリオとしました。加えて、円に対するユーロのコール・オプションを売却し、オプション・プレミアムの獲得を図りました。

### ● D I A M マネーマーケットマザーファンド

残存期間の短い政府保証債を中心とした運用を行いました。

## 分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2018年3月3日 ~2018年4月2日	2018年4月3日 ~2018年5月2日	2018年5月3日 ~2018年6月4日	2018年6月5日 ~2018年7月2日	2018年7月3日 ~2018年8月2日	2018年8月3日 ~2018年9月3日
当期分配金（税引前）	70円	70円	70円	70円	70円	70円
対基準価額比率	1.44%	1.45%	1.52%	1.56%	1.55%	1.62%
当期の収益	70円	70円	70円	70円	70円	70円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	411円	422円	433円	446円	458円	471円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、D I A Mケイマン・ファンドーダイアム・ヨーロピアン・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム（毎月決算）クラスを高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I A Mマネーマーケットマザーファンドへの投資も行います。

### ●D I A Mケイマン・ファンドーダイアム・ヨーロピアン・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム（毎月決算）クラス

ハイブリッド証券市場は、リスク回避的な動きが強まる局面では価格下落リスクは高まりますが、主要先進国の国債利回りが低水準で推移する中、相対的に高い利回りを享受できるため、中長期的には堅調に推移すると思われます。引き続き、発行国、発行体、銘柄の分散を十分に図りながら、欧州の主要金融機関に継続して投資します。銘柄選択においては、繰上償還延期リスク、利息・配当繰延リスクなど、ハイブリッド証券特有のリスクに留意します。加えて、円に対するユーロのコール・オプションを売却し、オプション・プレミアムの獲得をめざします。

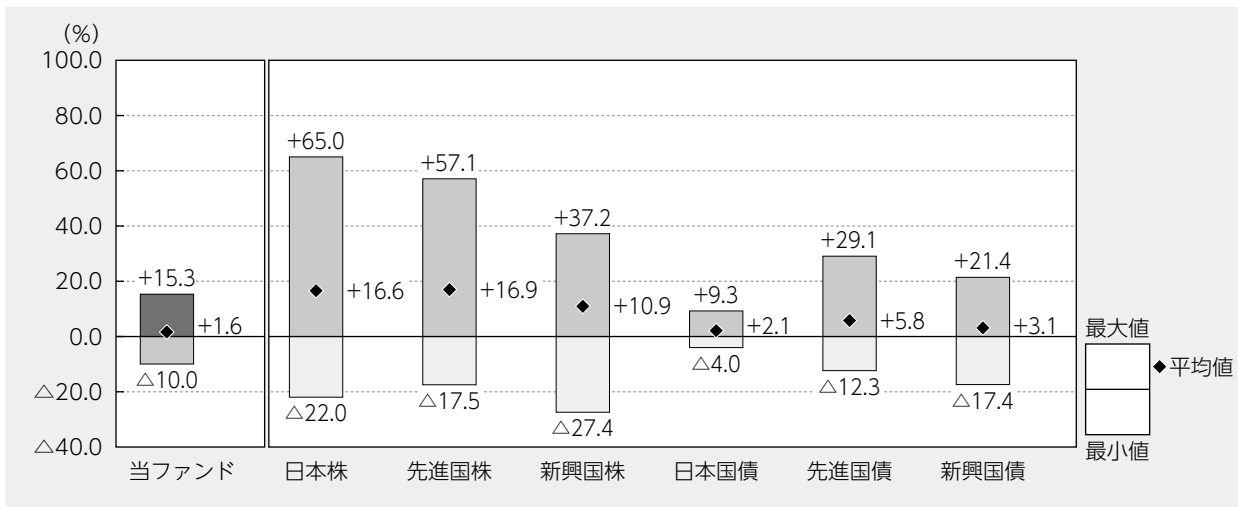
### ●D I A Mマネーマーケットマザーファンド

日銀の金融政策の物価目標2%までは依然として距離があるため、当面は政策の据え置きが予想されます。マイナス金利政策が継続されると考えられるため、政府保証債や地方債などを中心に運用を行います。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2014年3月7日から2019年3月1日までです。
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
主要投資対象	主として円建ての外国投資信託である「D I AMケイマン・ファンドーダイヤモンド・ヨーロピアン・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム（毎月決算）クラス」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「D I AMマネーマーケットマザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
運用方法	主として、円建ての外国投資信託への投資を通じて、実質的に欧州の金融機関が発行するユーロ建てのハイブリッド証券に投資します。 外国投資信託への投資比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 投資対象とする外国投資信託において、原則として対円での為替ヘッジを行わず、円に対するユーロのコール・オプションを売却し、オプション・プレミアムの獲得をめざします。
分配方針	決算日（原則として毎月2日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド : 2015年3月~2018年8月

代表的な資産クラス : 2013年9月~2018年8月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。



## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容 (2018年9月3日現在)

#### ◆組入ファンド等

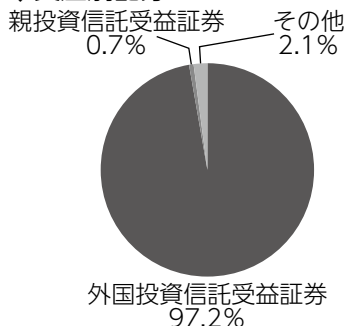
(組入ファンド数：2ファンド)

	第54期末
	2018年9月3日
DIAMケイマン・ファンド-ダイヤモンド・ヨーロッパン・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム (毎月決算) クラス	97.2%
DIAMマネーマーケットマザーファンド	0.7
その他	2.1

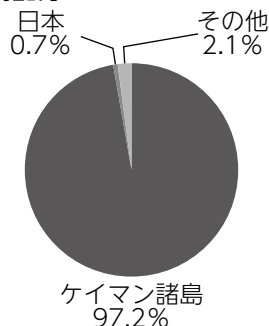
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

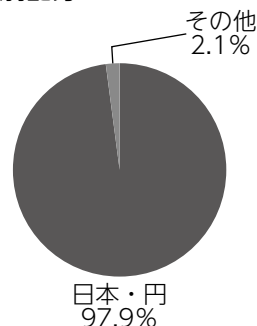
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### 純資産等

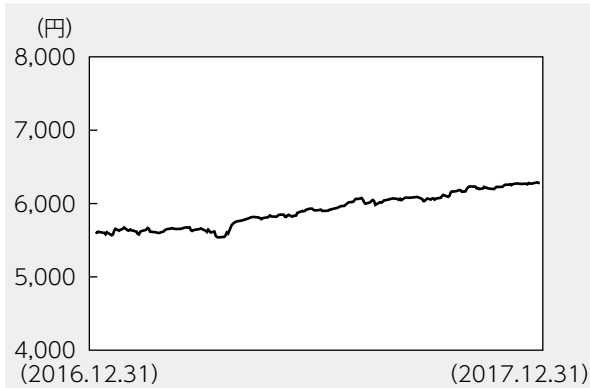
項目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
	2018年4月2日	2018年5月2日	2018年6月4日	2018年7月2日	2018年8月2日	2018年9月3日
純資産総額	838,498,668円	808,142,232円	738,807,562円	696,844,413円	647,708,343円	607,730,872円
受益権総口数	1,747,889,691口	1,698,193,404口	1,633,537,685口	1,573,053,988口	1,458,872,356口	1,432,761,520口
1万口当たり基準価額	4,797円	4,759円	4,523円	4,430円	4,440円	4,242円

(注) 当作成期間 (第49期～第54期) 中における追加設定元本額は14,487,133円、同解約元本額は375,853,845円です。

## 組入ファンドの概要

[D I AMケイマン・ファンド・ダイヤモンド・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム (毎月決算) クラス]  
(計算期間 2017年1月1日~2017年12月31日)

### ◆基準価額の推移



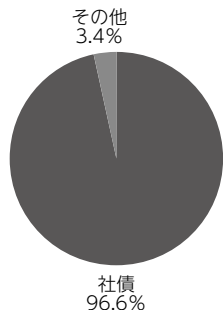
### ◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
BANQUE FED CR 3% 05/21/24/EUR/	ユーロ	6.1%
ELM BV (SWISS V/R /PERP//EUR/	ユーロ	5.8
AQUA + INV ( V/R 10/02/43/EUR/	ユーロ	5.2
ASSICURAZION V/R 07/10/42/EUR/	ユーロ	4.6
HBOS PLC V/R 03/18/30/EUR/	ユーロ	4.6
BARCLAYS PLC V/R 02/07/28/EUR/	ユーロ	4.4
ABN AMRO 7.125% 07/06/22/EUR/	ユーロ	4.3
MUNICH RE V/R 05/26/42/EUR/	ユーロ	4.1
ALLIANZ SE V/R /PERP//EUR/	ユーロ	4.0
AVIVA PLC V/R 07/03/44/EUR/	ユーロ	3.8
組入銘柄数	32銘柄	

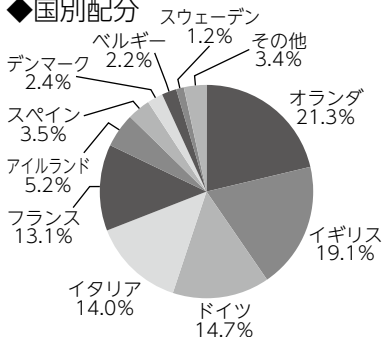
### ◆1口当たりの費用明細

当該情報の取得が不可能なため開示しておりません。

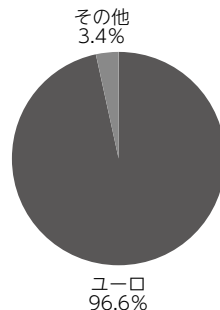
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



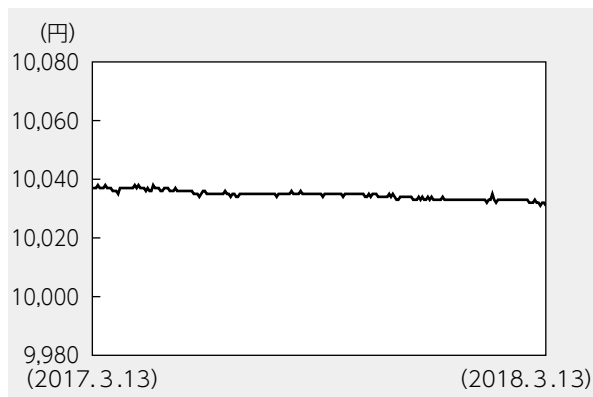
### ◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移はD I AMケイマン・ファンド・ダイヤモンド・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド カレンシープレミアム (毎月決算) クラスの計算期間 (決算日が休日の場合は前営業日まで) のものです。また、分配金を再投資したものとしてアセットマネジメントOneが作成したものです。
- (注2) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分については、D I AMケイマン・ファンド・ダイヤモンド・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドの決算日 (決算日が休日の場合は前営業日) 現在の状況を表示しております。
- (注3) 比率はD I AMケイマン・ファンド・ダイヤモンド・ヨーロッパ・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドの純資産総額に対する組入有価証券評価額の割合です。
- (注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注5) 国別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。
- (注6) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは、管理事務代行会社であるブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コーのデータを基にアセットマネジメントOneが作成したものです。組入銘柄や費用の総額に関する詳細な情報等については、運用報告書 (全体版) に記載されています。

【DIAMマネーマーケットマザーファンド】（計算期間 2017年3月14日～2018年3月13日）

◆基準価額の推移



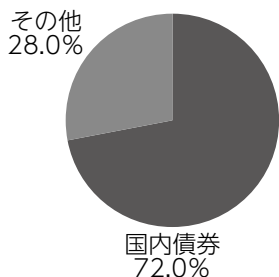
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
1 1 4回 利付国庫債券（5年）	日本・円	25.5%
4回 政保阪神高速道路会社債	日本・円	19.3
8 7回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	日本・円	11.7
8 8 5回 政保公営企業債券	日本・円	3.8
1 5回 政保東日本高速道路債券	日本・円	2.6
2 5年度3回 千葉市公募公債	日本・円	1.4
2 1年度2回 京都府公募公債	日本・円	1.3
1 6 6回 神奈川県公募公債	日本・円	1.3
7回 政保地方公営企業金融機構債券	日本・円	1.3
2 5年度8回 福岡県公募公債	日本・円	1.3
組入銘柄数	12銘柄	

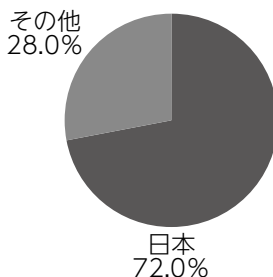
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

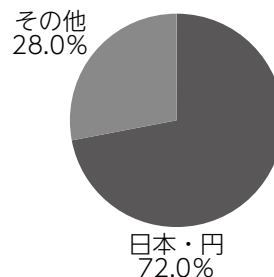
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数 (TOPIX)」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス (除く日本)」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。